



しょうじき い き も  
<正直に言ってくれると気持ちがいい>

ある先生が「教室で問題が起きたのですが、やった人が正直に名乗り出てくれました。」と校長先生に話してくれました。すると、次の日、別の先生が「うちのクラスも教室で問題が起きたのですが、やった人が正直に名乗り出て、迷惑をかけた子に謝ったそうです。」と話してくれました。先生たちは「子供たちが正直に話してくれたので、気持ちがすっきりしました」ととてもうれしそうでした。校長先生は教頭先生と「やったことは悪くても、うそやごまかしをせずに、自分がしたことを正直に言えたり謝れたりするみそら小の子はいいですね」と話しました。



おに ふ  
<あれ？鬼が増えている？>

校長室の前の廊下には、その時の季節に関係するものを置いています。2月は節分があるので、青鬼のお面を置いておきました。すると、ある日のこと。「あれ？鬼が増えている？」青鬼のお面の横に、折り紙で作ったかわいい青鬼が置かれていました。青鬼が2人になったので、なんだか鬼たちもうれしそうに見えました。校長先生は「誰が置いたのかな？そういえば前に1年生が豆を入れる入れ物を折り紙で作って、鬼の絵をかいていたから、1年生が置いたのかな？？」と思いました。



